



いばり

豊川市立小坂井東小学校
校長室だより 第8号
令和7年12月18日(木)



一人一人のちがいを大切に

人権週間の始まりに、全校のみんなに「あなたは何のために学校に通っていますか」という質問を投げかけて、次のようなお話をしました。

- ・だれにでもあてはまる大事な目的は「勉強をすること」です。知っていることやできることが多いほど幸せな人生を送れるから勉強します。そして、勉強は子どもの頃の方が身につきやすいからです。
- ・同じくらい大切なのが「いろんな人と仲よくすること」です。どんな人も他の人とちがうからこそ魅力があります。人生でたくさんの人と出会いますから、学校でお互いを認め合うことを身につけておくのです。

写真のキャラクターは、あいさつ運動のときに計画委員さんが発案した「みやくろう」です。小東のばけろうと万博のミャクミャクが合体しています。大阪万博でさまざまな国の人たちと交流したように、“ちがい”を大切にし合う平和な世界であってほしいと思います。

12月5日(金)には、低・高学年の2部制で人権集会を行いました。3年続けてお招きした西郷知之先生から「人に話すことが人権のバトンをわたすことになる」というお話をされました。お話の中に登場したキーワードを、子どもたちがお家の人に伝えてくれたら素敵です。

○アルバムと×アルバム

「よかったです」と「なんで」

引き分けのときには「交渉」

自己ベストをめざして

12月2日(火)のマラソン大会では、低学年が800m、中学年が1000m、高学年が1200mを力いっぱい走り切りました。周りの頑張りと応援に励まされて、タイムや順位を更新できた子が多く、大会新記録が6人も出ました。達成感も悔しさも今後に生かしてほしいと思います。応援ありがとうございました。



5年 福祉実践教室



今年も、車椅子を押す、乗る、自走する体験をしました。3クラスを一日がかりで教えてくださいました皆さん、ありがとうございました。



懇談会の日の午後の会議室です。小さな子から大人まで、予想以上にたくさんの方におもちゃや記念グッズを楽しんでいただけました。

<朝の横断歩道で>

塞波が来て初めて吐く息が真っ白になった日、指に小枝をはさんで歩いてきた子が、プハーッとたばこをふかして見せてくれました。大笑いをして、朝から楽しい気分になりました。